

積水化学工業（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施

—最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、積水化学工業株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：加藤敬太、以下「積水化学」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

積水化学グループは、「際立つ技術と品質により、「住・社会のインフラ創造」と「ケミカルソリューション」のフロンティアを開拓し続け、世界のひとびとの暮らしと地球環境の向上に貢献します。」とのグループビジョンのもと、ESG経営を基本戦略として、持続可能な社会の構築に向けた経営を実践しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 新たに環境サステナブルビジョン2050を策定し、その達成に向けて環境貢献量と影響度を統合管理する定量的な独自指標「SEKISUIサステナブルインデックス」を活用することで、自社の取り組みの実効性向上に加え、対外的な訴求力を高めている点
- (2) 従前の環境貢献製品から、社外のアドバイザリーボードを活用し、より広範な視点を取り入れた「サステナビリティ貢献製品」へと発展させ、中でも戦略的に伸長させる製品群として「プレミアム枠」を位置づけ、社会課題の解決と自社の成長を同期化している点
- (3) 社会・環境への正負の影響と経営戦略との整合性の観点から、自社の重要課題を明確に認識し、ケミカルリサイクルやフィルム型リチウムイオン電池の開発をはじめ、コア技術である28の技術プラットフォームを活用したイノベーション創出に果敢に取り組んでいる点

その結果、積水化学は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455